



報道ご関係者各位
2011年5月26日

マニユライフ・ファイナンシャル、CSC との間で日本におけるデータセンター・サービス業務の提供に係る7年契約を締結

マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーション(以下「MFC」)とCSCは、カナダに拠点を置く金融サービス・保険企業グループであるMFCが、マニユライフ生命向けにデータセンター業務およびデスクトップ・マネジメント・サービスを提供するサービスプロバイダーとして、CSCを起用することに決定したと発表しました。

本契約の基本契約期間は7年間ですが、両社の合意により、さらに5年間の延長が認められています。合意した契約条件にもとづき、CSCは、マニユライフの日本事業子会社にデータセンター業務および関連サービスを提供していくことになります。CSCが提供するサービスは、サービス・デスクの設定・運営、デスクトップ/メインフレーム/データセンター/ネットワーク・ストレージ管理のサポート、災害復旧・事業継続業務およびセキュリティ管理の提供、印刷業務、ならびに、アプリケーション&インフラストラクチャの統合化・最適化など多岐にわたっています。

MFCのエグゼクティブ・バイス・プレジデント(EVP)兼日本担当ゼネラル・マネージャー、クレイグ・ブロムリーは、今回の決定について次のように述べています。

「当社は、力強さに満ち、明日を切り拓くグローバル企業として、日本における事業拡大に向け継続的に投資を行っています。CSCは、既に当社の一部商品を対象に契約管理サポートで素晴らしいサービスを提供しており、今回の契約締結により、CSCとの提携関係がさらに大きな拡がりを見せていくものと期待しています。当社では、引き続き、お客様に画期的商品と信頼のサービスをご提供するべく全力で取り組んで参ります。そうした中で、CSCと長期にわたり協力しながらこの目標に向かって邁進できることを楽しみにしています。」

CSCアジアのプレジデント、マイク・ショーブは次のように語っています。

「CSCがマニユライフに提供するソリューションの目的は、コスト効率が良く日本市場におけるマニユライフの名声をさらに確固たるものにする安全、堅実かつ確実な方法で、マニユライフが目指す効率的な新規市場開拓戦略(「Go-To-Market 戦略」)の推進スピードを高め、同社の事業成長を促進することにあります。当社が提案する統合データセンター戦略により、拡張性に優れたコンフィギュレーションを駆使し、事業成長に向けた多様な取り組みに的確に対応しつつ、現在適用されている各種規制要件の遵守と今後予想されるオペレーショナル・リスク/規制が及ぼす影響に積極的に対応するとともに、規模の経済性ならびにマルチ・ロケーション/マルチ・サービスプロバイダーの統合化から得られる効率向上によるコスト削減を実現することが出来るものと確信しています。」

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客様にお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェンツおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客様に経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客様には、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2011年3月31日現在4,780億カナダドル(4,920億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャルは、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ (www.manulife.com) をご覧下さい。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)

CSCについて

CSCは、情報テクノロジーを活用した先進的ビジネス・ソリューションとサービスを提供する世界有数のITサービスプロバイダーであり、ビジネス・ソリューション&サービス、マネージド・サービス・セクターおよび北米公共セクターの三つの主要事業分野を通じ、お客様にグローバルなサービスを提供しています。CSCが誇る先進的技術力は、システムデザイン&インテグレーション、IT/ビジネスプロセスのアウトソーシング業務、アプリケーション・ソフトウェアの開発、Web & アプリケーション・ホスティング、ミッション・サポートならびにマネジメント・コンサルティングに及ぶ広い範囲をカバーしています。CSCは、ITサービス業界の一翼を担う企業として認知されており、2011年には、FORTUNE誌の調査において「世界で最も賞賛されるITサービス企業」の一社にも選ばれています。米国バージニア州フォールズチャーチに本拠を置くCSCは、93,000名に及ぶ従業員を擁し、2011年2月9日を期末日とする事業年度において161億ドルの収益を計上しています。詳細につきましては、同社ウェブサイト (www.csc.com)にアクセス下さい。
